脳梗塞を発症された方へ KCH-251-06-0210-002

患者氏名:

忘省以行。							
経 過 (日 付)	入院日	2日目	3日目	4日目	5日目	6~9日目	退院予定日
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
到達目標	・血圧が指示範囲内で過ごせる。(収縮期血圧・症状の悪化や新しい症状の出現がない。 ・頭痛や吐き気の症状がない。	E mmHg以下である) 脳卒中について 理解できる	・ペッドに座ることができる 食事療法が 理解できる	水分摂取について	日常生活の注意点が理解できる	血圧測定の記録ができ 薬物療法が理解できる	・自宅退院、もしくは、転院できる。
判连日保		理解できる	7±74 CC-0		2	生活習慣改善の 必要性が言える	がとれる 転院予定時間 時 分 転院先()
治療・処置	・点滴治療を(行います・行いません)・医師の指示により内服治療を行います。 内服薬は、看護師が管理します。	・点滴があります。食事や水分の摂 ・内服薬は、指導内容を確認し、徐		を検討します。(点滴がない場	合もあります)		
検 査		・頭部CT検査があります。 ・採血があります。 ※があります。	が、大や必要性に応じて、検査の	日程が変更・追加される場合	・頭部CT検査があります。 合があります。	・採血があります。	
安静	・安静度は()です。 ・徐々に歩行練習を開始します。(安静度はリハビリの評価によって制限がでることもあります) ・ベッドを離れるときに痛みやしんどさがあるときは、無理をせず看護師を呼んでください。						
食事	・医師の許可があるまでは、絶飲食です。 ・医師の許可が出た段階で、看護師が飲み 込みの状態を確認します。結果に応じて、食 事の開始時期を検討します。						
排泄	・安静度の制限がなければ、病棟内や室内にないお身体の状態にあわせた方法を選択します。(
清潔	・ベッド上で、看護師が身体拭きのお手伝いを します。	・医師の許可が出たら、シャワー浴や・痛みやしんどさがあるときは、看護的					
リハヒリ	・理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)がお身体の状態を評価し、必要なリハビリを行います。						
説明	・医師から、病状や今後の治療方針、転院についての説明があります。 ・看護師から、入院時オリエンテーションを行います。	・お身体の状態や検査所見を確認・看護師から、パンフレットを用いて、・必要に応じて、薬剤師から内服薬	病気や治療、日常生活に関する	説明をします。	3		・医師から、検査結果や退院 に関する説明があります。 ・看護師から、退院後の生活 について説明します。
		※状況に応じて予定が変更に	トス担合がもります ゴエロナ	シよがちりましたこいつでも :	トラかノナ"ナい		l

※状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。